

平成29年10月20日

報道機関各位

北九州市港湾空港局
環境局

北九州港におけるヒアリの確認について
(平成29年9月15日・10月2日・10月12日の続報)

平成29年9月15日に太刀浦第1コンテナターミナル照明塔付近でヒアリ7匹が確認されて以来、10月2日と10月12日にも確認されましたが、更に今回、同じ発見場所に設置したトラップによる調査(10月11日設置、10月17日回収)の結果、10月18日に2匹が新たにヒアリと確認されました。

これらの結果を受けて、10月19日、専門家同行のもとで、現地においてアスファルトの割れ目の奥まで調査したところ、数百匹以上のヒアリらしきもの(働きアリ、幼虫・さなぎを含む。)が発見され、確認の結果、「ヒアリ」であることが判明しました。

なお、これまでのところ、他のコンテナターミナル(太刀浦第2コンテナターミナル及びひびきコンテナターミナルにおいてヒアリは発見されていません。

1 本市等の今後の対応について

10月19日に専門家によって発見されたヒアリについては、ただちに殺虫剤散布による集中的な防除を実施するとともに、周辺にまんべんなく殺虫剤を散布した。

ただし、アスファルト深部にヒアリが生息していないか、今週末(予定)に照明塔付近のアスファルトを掘削し、ヒアリの生息状況を確認した上で、掘削部にコンクリートを充填する。

さらに今後、太刀浦第1コンテナターミナルを中心としてアスファルトの割れ目の緊急点検を行い、割れ目が発見されたところについては、割れ目を埋めるコンクリート充填工事を行う。

なお、19日に庁内連絡会議及び専門家によるヒアリ講習会を開催し、情報を共有した。

一方で、改めて北九州港関係者へ注意喚起を促すとともに、環境省と協力して今後もトラップ調査を継続する。

2 ヒアリの繁殖等について

19日に確認されたヒアリは、幼虫やさなぎが確認されており、本市としては、上記1の対応を通じて、コンテナターミナル内外での調査や生息環境をなくすための工事等を行い、定着及び健康被害防止を徹底する。

3 問い合わせ先

■発見の経緯・港湾での対応に関すること

港湾空港局港営部港営課 担当：檜山、松田

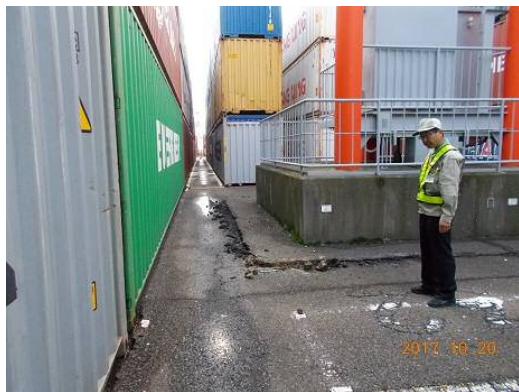
電話：093-321-5951 FAX：093-331-5501

■特定外来生物ヒアリの情報提供・収集に関すること

環境局環境監視部環境監視課 担当：中野、江藤

電話：093-582-2239 FAX：093-582-2196

【今回ヒアリが確認された場所】



太刀浦第1コンテナターミナル照明塔の下

【確認されたヒアリ】



※本市と環境省の写真データは記者発表システムにアップします。